

たんの吸引等の 実施に関する説明会

平成24年4月から一定の条件の下において介護職員等がたんの吸引等の医療的ケアを実施できるようになります。

日本ALS協会愛媛県支部では、NPO法人さくら会の依頼を受け、県内の関係者を対象に説明会を実施することにいたしました。

つきましては、医療ニーズの高い重度障害のある人へのたんの吸引等の医療的ケアの実施のために、今後必要となる研修や制度について、関係者の皆様にご理解いただきたくご案内いたします。



さくら会

※NPO法人ALS/MNDサポートセンターさくら会は、厚労省の委託を受け「たんの吸引の研修モデル事業」を実施したALS患者家族と看護・介護職による人工呼吸ケアの当事者団体です。この説明会も厚労省障害者総合福祉推進事業によるものです。

13時

講演：高木 憲司 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
「介護職員等によるたんの吸引等の制度について」

14時～16時

シンポジウム

高木 憲司	厚生労働省 障害福祉課専門官
梶原 厚子	訪問看護ステーションほのか管理者
矢野 博文	医療法人ゆうの森たんぼぼクリニック院長
中田香穂里、美智子(母)	人工呼吸器をつけた子の親の会〈バクバクの会〉会員
中谷 祐子	日本ALS協会愛媛県支部支部長
下川 和洋 指定質問者	NPO法人地域ケアさぼーと研究所理事

日時 平成23年12月13日(火) 13時～16時 ●開場▶12時半

場所 ひめぎんホール 真珠の間 〒790-0843 愛媛県松山市道後町2-5-1 2F
TEL:089-923-5111 FAX:089-923-5112

対象者 当事者(家族)、事業者と介護・看護従事者、研修機関及び実施機関の登録を希望する団体、行政職員、医療関係団体等

連絡先● 日本ALS協会愛媛県支部(事務局) TEL:089-984-8854(久保) jalsa-ehime@hi2.enjoy.ne.jp

主催 日本ALS協会愛媛県支部 共催 愛媛県重症心身障害児(者)を守る会